

第2号
児童数 328名
(男188名女140)



のぶっ子

みんなが主役・みんなで学ぶ学校

あいことば: あいあい大作戦 スローガン: やさしく かしく たくましく

〒311-2442
潮来市小泉2090

Tel :0299-66-2076
Fax:0299-66-4692
E-mail:nobukata-el@itako.ed.jp
URL:https://www.itako-sch.ool.jp/nobukata-el/



5年生が田植え体験をしました。「足が沈んで大変だった」「昔の人の苦勞を知った」などの声が上がりました。



子供たちが楽しみにしているプール学習を始めました。前川の市民プールで、各学年3回ずつ行います。



1年生が学校探検を行いました。2年生が校内各所を案内してくれました。校長室のソファは気持ちいいな～



ボランティアの皆様のご協力で、6年生が高齢者疑似体験と認知症講座を行いました。お年寄り等に優しく接したいという思いを強くしました。



5年生は1泊2日で小見川青少年自然の家に行きました。カヌーや七宝焼き、ウォークラリー、キャンドルファイヤー、野外炊飯を体験しました。自分たちで調理したカレーライスはとても美味しかったです。片付け等も、きれいになるまで丁寧に行うことができました。



4年生が鹿島浄水場に校外学習にいきました。職員の方々のご苦勞を知り、節水を心がけようと決意を新たにしました。



3年生がリコーダー講習を行いました。講師の先生の演奏を聴いてうっとりし、練習を頑張りたいという声が聞かれました。



同じく3年生が書道の講習会を行いました。筆と墨を使った学習は3年生が初めてです。紙以外には書かないくださいね～

「成瀬は天下を取りに行く」

を読みました。「2024年本屋大賞」受賞作で、滋賀県大津市を舞台に、破天荒な主人公、成瀬あかりの中・高生時代を描いた青春小説です。中二の成瀬は、突然「お笑いの頂点を目指す。」と宣言します。幼なじみの島崎みゆきは、なかば強引にコンビを組まされ、一緒に M-1 に挑戦することになってしまいます。成瀬は、M-1 挑戦の予行練習として、文化祭への出場を勝手に申し込んでしまいます。いよいよ当日、大勢の同級生が見つめる舞台上上がり、「夢」を題材にしたネタを始めます。成瀬が、「夢は大きい方がいいって校長先生も言うてはるからな。」とアドリブを入れます。その時、読んでいた私は、自問しました。「自分は、(校長として)こんなこといえるか」と。そして思い出しました。遠い昔、高校時代の夢を。「古賀稔彦(注)に挑戦したい。」当時、柔道界を席卷していた同学年の古賀稔彦選手に挑戦したいと、生物部の自分が突然思いついた夢を。その後、大学入学を機に初心者ながら柔道部の門をたたきました。古賀選手に挑戦…は、とてつもなく無謀なこととすぐに気がつきますが、以来、選手として4年、中学校の柔道部顧問として21年の計25年間柔道に関わりました。その結果、古賀選手に挑戦する夢は叶いませんでしたが、多少の根性はつきました。そこで、校長先生(私)は言います。「夢は大きい方がいい。そして、それに向かって少しずつ努力しよう!」と。ところで、成瀬たちの M-1 挑戦はどうなったのでしょうか。気になる人は潮来市立図書館へ GO ! (注)オリンピック三大会連続出場、金・銀メダル獲得